

障害児基礎教育研究会(水口研)

第326回定例会のお知らせ

障害児基礎教育研究会では、毎月1回 事例研究会を開催しております。ご興味のある方は、お近くの会員又は下記お問い合わせ先までご連絡ください。

第236回 定例会 令和3年4月24日(土)

15:00-15:30 総会

15:30-17:00 実践報告

テーマ:「5歳児の認知発達を学ぶ

－概念形成・視覚情報処理・社会的行動との関連において－

発表者 立松英子(東京福祉大学・本研究会幹事)



玉ひも



学習棒とマグネット付のウレタン玉

<発表者より一言>

初心にかえてフレッシュな気持ちで事例報告をします。4歳時点で療育の対象となった男児に対して、5歳1か月時より月1回家庭訪問を行いました。教材教具を介して秘めていた力が解放され、苦手だった「描く」活動にも自ら取り組むようになりました。「一歩手前を見る」ことの大切さを教えてくれた事例です。

今月も新型コロナ感染拡大を受け、オンラインでの定例会に変更します。

- ① 会員の方にはメールで Zoom の URL と ID を送付します。受け取れない方は研究会の HP の「お問い合わせ」よりご連絡ください。
- ② 会員以外の方で定例会に参加したい方は HP「お問い合わせ」よりご連絡ください。

代表 吉瀬 正則

☆発表内容は都合により変更になる場合があります。詳細は HP をご覧ください。☆

☆定例会の参加費は無料です。☆

お問い合わせ：障害児基礎教育研究会 HP <https://kisoedu.jp/> よりお問い合わせください。

根本 文雄・加部 清子・飯島徹(会場校 案内状発送)(筑波大附属大塚特別支援学校)

比嘉 展寿(沖縄県立総合教育センター)

長沼 潤子(案内状作成 東京都立中野特別支援学校)

金子記美恵(各種連絡調整 東京都立鹿本学園)

大高 正樹(入会・見学受付)(杉並区立済美養護学校)

立松 英子(WEB 担当:東京福祉大学)